

(3) 研究の全体

【今日の教育的課題】

- ・ 急激な社会変化の中を生き抜き、未来の創り手となるための汎用的な資質・能力の育成

【新学習指導要領】

- ・ 「知識及び技能」, 「思考力, 判断力, 表現力等」, 「学びに向かう力, 人間性等」のバランスのとれた育成
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善とカリキュラムマネジメント
- ・ 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成

【学校教育目標】 心豊かで すすんで学び たくましく生きる力を備えた宇宿っ子の育成

【目指す子供像】 自分の考えをしっかりとち、交流を通して、自分の考えを広げたり深めたりする子供

- 【重点指導事項】
- 一人一人が分かる授業と生きる力を育む学習指導の充実
 - 複式学級の特徴を生かした学習指導法の研究・改善

【これまでの研究】

- ・ 算数科において、話し手と聞き手が考えをつなぎ合い、共に創り上げていく対話的な発表の仕方等の研究
- ・ 外国語活動における、コミュニケーションスキル等の研究

【子供の实態】(○成果, △課題)

- 話し手と聞き手の重要性を理解し、自分の考えを意欲的に説明できるようになってきている。
- 複式学習指導におけるガイド学習の進め方が身に付いてきている。

△ 自分の考えを上手に表現できない。

△ 互いの考えを広げたり深めたりすることができない。

△ 間接指導時の話し合いの在り方に課題がある。

△ 学びを他教科等や日常生活に生かそうとする意識が薄い。

研究主題

自分の考えを互いに分かりやすく伝え合う子供の育成

～「対話的な学び」に重点を置いた複式国語科学習指導を通して～

【視点1】

「対話的な学び」に重点を置いた国語科授業づくり

- (1) 単元を通じた取組
 - ア 課題解決の過程となる言語活動
 - イ 思考を促すツール
- (2) 1単位時間を通じた取組
 - ア 考えの形成
 - イ 考えの共有
 - ウ 考えの自覚化

【視点2】

複式学級の特徴を生かした指導

- (1) ガイド学習の充実
 - ア 思考をつなぐ話し合い
 - イ ガイド力・フォロワー力の育成
- (2) 異学年による交流
 - ア 言語活動での交流
 - イ 振り返りの交流

